



事項	名古屋ビジネス進出セミナー「名古屋で拓く、次の成長戦略」の開催について
内容	<p>1 開催の目的</p> <p>戦略的な企業誘致活動の一環として、名古屋のビジネス環境や生活環境など、企業進出先としての本市の魅力や進出支援情報を広く発信するため、首都圏において企業誘致セミナーを開催します。</p> <p>2 日時及び場所</p> <p>(1) 日時 令和8年11月4日(水) 15時30分～18時45分</p> <p>(2) 場所 TAKANAWAGATEWAY Convention Center 6F Conference Hall B (高輪ゲートウェイ駅直結)</p> <p>3 セミナーの内容</p> <p>(1) 名古屋市プレゼンテーション 名古屋が誇るビジネス優位性 【講演者】 広沢 一郎 (名古屋市長)</p> <p>(2) 基調講演 世界から見た名古屋—いま、この都市が面白い理由 ～TechGALA から見えてきた、イノベーションの新しいかたち～ 【講演者】 奥田 浩美 氏 (株式会社ウィズグループ 代表取締役・ TechGALA 総合プロデューサー)</p> <p>(3) 特別対談 人と AI で拓く、次世代モノづくり ～現場の知恵を、未来を創る力へ～ 【登壇者】 杉戸 克彦 氏 (株式会社デンソー 上席執行幹部 生産革新センター副センター長)</p> <p>(4) パネルディスカッション オープンな共創を加速させる名古屋 ～事例で語る多様なこれからのビジネス～ 【パネリスト】</p> <ul style="list-style-type: none">・西村 将真 氏 (Industry Alpha 株式会社 事業開発部マネージャー)・村井 美映 氏 (株式会社スペース 代表取締役)・横田 祐介 氏 (トヨタ自動車株式会社 新事業企画部/ 先進プロジェクト推進部) <p>【モデレーター (3) (4) 共通】</p> <ul style="list-style-type: none">・西村 真里子 氏 (株式会社 HEART CATCH 代表取締役) <p>(5) ビジネス交流会</p> <p>4 その他</p> <p>申込みや事業の詳細については、添付のパンフレット及び 申込 Web ウェブサイト (https://events.nikkei.co.jp/84934/) をご参照ください。</p> 
備考	本件は、令和8年10月1日付け、市政記者クラブへ資料提供しました。

名古屋ビジネス進出セミナー



名古屋で拓く、 次の成長戦略

2026年

11月4日(水)

15:30~18:45(開場 15:00)



市長挨拶・プレゼンテーション 15:30~15:45



名古屋が誇る ビジネス優位性

名古屋市長 広沢 一郎

基調講演

15:45~16:10



世界から見た名古屋 — いま、この都市が面白い理由

~TechGALAから見てきた、イノベーションの新しいかたち~

奥田 浩美 氏

株式会社ウィズグループ代表取締役
TechGALA 総合プロデューサー

特別対談 16:15~16:45

パネルディスカッション 16:55~17:35

人とAIで拓く、次世代モノづくり ~現場の知恵を、未来を創る力へ~



杉戸 克彦 氏
株式会社デンソー 上席執行幹事
生産革新センター副センター長



モデレーター
西村 真里子 氏
株式会社HEART CATCH
代表取締役

オープンな共創を加速させる名古屋 ~実例で語る多様なこれからのビジネス~



西村 将真 氏
Industry Alpha株式会社
事業開発部マネージャー



村井 美映 氏
株式会社スペース
代表取締役



横田 祐介 氏
トヨタ自動車株式会社
新事業企画部
/ 先進プロジェクト推進部

<モデレーター> 西村 真里子 氏

ビジネス交流会

17:45~18:45

登壇者や参加者による情報交換(なごやめし提供予定)

会場

TAKANAWA GATEWAY
Convention Center 6F Conference Hall B
東京都港区高輪2-21-2 THE LINKPILLAR 1 SOUTH 6F

申込

NIKKEI event&seminar
<https://events.nikkei.co.jp/84934/>



定員

会場200名+ライブ配信

参加無料

◎本セミナーは名古屋市への進出をご検討いただいている企業様向けのものです。◎登壇者及び内容は現時点の予定です。当日は諸事情により変更となる場合があります。◎定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。予めご了承ください。◎ご入力いただいた個人情報は日本経済新聞社、名古屋市内で適切に管理し、今後の企業立地情報などのご案内に利用させていただく場合がございます。

お問い合わせ:名古屋進出セミナー事務局 MAIL:nagoya-city261104@info.email.ne.jp TEL:03-3545-1054(受付時間 10:00~18:00、土・日・祝日を除く)

〈主催〉 名古屋市 日本経済新聞社 メディアビジネス

事
項

名古屋市観光客・宿泊客動向調査（2025 年）について

名古屋市観光客・宿泊客動向調査について、このたび、全体結果がまとまりましたのでお知らせします。
なお、今回公表するデータは、2025 年 1 月から 12 月までのデータとなります。

記

1 観光入込客人数（推計）

2025年の観光入込客延べ人数（推計）は約6,398万人となり、延べ人数を平均訪問観光地点数で除して算出した実人数（推計）は約3,800万人となりました。

	2025 年 (a)	2024 年 (b)	a - b	前年比増減率	【参考】2019 年
観光入込客延べ人数	6,398万人	5,467万人	931万人	17.0%	7,299万人
観光入込客実人数	3,800万人	3,328万人	472万人	14.2%	4,999万人

内

2 宿泊客数（推計）

2025年の宿泊施設の延べ宿泊客数（推計）は約1,444万人となり、延べ人数を平均宿泊日数で除して算出した宿泊客実人数は約1,050万人となりました。
そのうちの外国人延べ宿泊客数は約450万人、実人数は約243万人となりました。

容

	2025 年 (a)	2024 年 (b)	a - b	前年比増減率	【参考】2019 年
延べ宿泊客数	1,444万人	1,374万人	70万人	5.1%	1,016万人
うち外国人	450万人	369万人	81万人	21.9%	225万人
宿泊客実人数	1,050万人	1,066万人	-16万人	-1.5%	712万人
うち外国人	243万人	203万人	40万人	20.1%	135万人

3 観光総消費額（推計）

2025年の観光総消費額（推計）は7,107億円となりました。

	2025 年 (a)	2024 年 (b)	a - b	前年比増減率	【参考】2019 年
観光総消費額	7,107億円	6,498億円	609億円	9.4%	4,268億円

4 観光評価（推計）

2025 年の観光入込客の名古屋の印象・旅行の満足度（推計）は「満足」が 65.5%、「やや満足」が 22.6%、「普通」が 9.8%、「やや不満」が 1.0%、「不満」は 0.4%となりました。

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
2025 年 (a)	65.5%	22.6%	9.8%	1.0%	0.4%
2024 年 (b)	64.8%	22.6%	11.4%	0.5%	0.1%
a - b	0.7%	0.0%	-1.6%	0.5%	0.3%

5 その他

名古屋市観光客・宿泊客動向調査は名古屋市公式ウェブサイトで全体結果（本編及び概要版）を公表いたします。（<https://www.city.nagoya.jp/shisei/toukei/1004251/1052133.html>）

備考

本件は、本日、市政記者クラブに提供します。

名古屋市観光客・宿泊客動向調査
（２０２５年）
概要版

令和８年１０月
名古屋市観光文化交流局

名古屋市観光客・宿泊客動向調査（2025年）概要版

1 調査の目的

名古屋市内の主要な観光施設等の入込状況及び宿泊施設の概要、宿泊客数の把握並びに名古屋市を訪れる観光客の目的や特性等を調査し、名古屋市の観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

2 調査結果の概要

(1)観光客の入込動向

【観光入込客統計に関する共通基準の採用】

名古屋市では、交流人口の核をなす観光入込客数の把握の精度を高め、観光施策の企画立案に必要な基礎データを整備するため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準（2023年5月改定）」を踏まえ、実施した。

【観光入込客延べ人数】

観光関連施設や行・祭事、イベント実施団体への入込客数調査によって観光入込客延べ人数を算出した。2025年の名古屋市内の観光入込客延べ人数は約6,398万人となった。

■表 1 観光地点の分類別入込客数（推移）

観光地点等の分類		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
大分類	中分類					
学ぶ （見る・体験する）	自然	(1) 39,098	(1) 46,317	(2) 78,490	(7) 4,054,508	(9) 5,470,515
	文化・歴史	(36) 10,853,989	(38) 16,071,435	(33) 17,325,419	(35) 17,588,378	(33) 18,603,727
	産業観光	(4) 392,828	(5) 743,546	(8) 1,499,096	(4) 901,759	(4) 2,946,326
遊ぶ （楽しむ・ リフレッシュする）	スポーツ・ レクリエー ション施設	(22) 9,306,271	(20) 11,565,737	(17) 13,140,144	(9) 9,775,296	(8) 8,756,506
	買物	- -	- -	- -	(2) 14,216,000	(2) 14,025,069
触れ合う （交流する）	行・祭事	(4) 202,058	(12) 3,244,026	(13) 4,647,319	(12) 2,810,886	(46) 8,514,667
	イベント	(14) 13,669,845	(17) 18,451,278	(16) 21,039,813	(15) 5,323,227	(12) 5,660,649
計		(81) 34,464,089	(93) 50,122,339	(89) 57,730,281	(84) 54,670,054	(114) 63,977,459

（上段（ ）内：調査地点数、下段：入込客延べ人数）

注1：調査した観光地点数は、年によって変動する。
注2：観光入込客数については、観光施設調査とは別に、行・祭事やイベント等の入込客数も合算している。
注3：2024年度調査からカテゴリー分類を変更したため、一部大幅に増加したカテゴリーがある。

参考：「観光入込客統計に関する共通基準（2023年5月改定）」より抜粋
①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。
②観光入込客が適切に把握できる地点であること。
③前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

※この報告書に記載のある数値は四捨五入しているため、内訳の合計が合わない場合があります。

【観光入込客、宿泊客、日帰り客実人数の推計】

観光客の現状調査の回答から平均訪問観光地点数を設定し、観光入込客実人数を推計したところ、2025年の観光入込客実人数は約3,800万人と算出された。

宿泊施設調査により、宿泊客実人数を推計した。観光客調査により、居住地割合を設定し、名古屋市内・市外別の宿泊客・日帰り客実人数を推計した。

■表 2 観光入込客実人数（推移）

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
観光入込客延べ人数（人）	34,464,089	50,122,339	57,730,281	54,670,054	63,977,459
平均訪問観光地点数	1.48	1.35	1.64	1.64	1.68
観光入込客実人数（万人）	2,330	3,719	3,522	3,328	3,800
宿泊客実人数（人）	4,179,005	5,884,651	8,553,962	10,664,151	10,501,153
日帰り客実人数（万人）	1,912	3,131	2,667	2,262	2,750

■表 3 市内・市外別宿泊客数・日帰り客数（推計）

	実人数計	居住地割合		観光入込客実人数	
		名古屋市内	名古屋市外	名古屋市内	名古屋市外
観光入込客	3,800万人	34.5%	65.5%	1,311万人	2,489万人
宿泊客	1,050万人	0.7%	99.3%	8万人	1,042万人
日帰り客	2,750万人	47.4%	52.6%	1,303万人	1,447万人

【観光消費額の推計】

観光客調査により、観光入込客の名古屋市内での消費額を設定し、観光総消費額を推計した。2025年の名古屋市内の観光総消費額は約7,107億円と算出された。

■表 4 宿泊・日帰り別観光総消費額（推移）

		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
宿泊客一人あたりの消費額		29,090円	30,841円	40,762円	47,364円	48,151円
日帰り客一人あたりの消費額	名古屋市内	3,546円	3,588円	3,509円	3,763円	3,750円
	名古屋市外	8,876円	8,825円	6,906円	8,929円	10,799円
宿泊客総消費額		1,216億円	1,813億円	3,485億円	5,049億円	5,056億円
日帰り客総消費額	名古屋市内	286億円	569億円	454億円	416億円	489億円
	名古屋市外	981億円	1,363億円	948億円	1,033億円	1,563億円
名古屋市内観光総消費額		2,483億円	3,746億円	4,887億円	6,498億円	7,107億円

■表 5 観光消費額（推移）

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
飲食費消費額	701億円	1,137億円	1,317億円	1,439億円	1,800億円
交通費消費額	281億円	433億円	967億円	1,799億円	1,942億円
土産費消費額	679億円	1,030億円	872億円	1,093億円	1,381億円
宿泊費消費額	384億円	627億円	1,271億円	1,783億円	1,725億円
入場料消費額	218億円	396億円	384億円	347億円	239億円
その他消費額	220億円	123億円	75億円	37億円	21億円
観光総消費額	2,483億円	3,746億円	4,887億円	6,498億円	7,107億円

■表 6 観光客一人あたりの平均消費額

	宿泊客	日帰り客	
		市内居住	市外在住
飲食費	10,921円	1,533円	3,133円
交通費	12,395円	382円	4,082円
土産費	7,260円	1,465円	2,957円
宿泊費	16,426円	－	－
入場料	1,106円	294円	582円
その他	41円	76円	45円
合 計	48,151円	3,750円	10,799円

■表 7 主な旅行費用項目別消費額（推計）

	宿泊客	日帰り客		観光客計
		市内居住	市外在住	
飲食費消費額	1,147億円	200億円	453億円	1,800億円
交通費消費額	1,302億円	50億円	591億円	1,942億円
土産費消費額	762億円	191億円	428億円	1,381億円
宿泊費消費額	1,725億円	－	－	1,725億円
入場料消費額	116億円	38億円	84億円	239億円
その他消費額	4億円	10億円	6億円	21億円
観光総消費額	5,056億円	489億円	1,563億円	7,107億円

(2)観光地点入込客の実態

「名駅エリア」、「栄エリア」をはじめとする 9 つの観光エリアにおいて、2025 年 11 月 12 日（水）～11 月 16 日（日）、11 月 20 日（木）～11 月 21 日（金）の 7 日間、調査員が対面聞き取りにより調査した（合計 1,909 サンプル）。

【観光地点別入込客の特性】

観光入込客の居住地は、全体では「名古屋市」の割合が 34.5%となっており、それに「愛知県（名古屋市を除く）」、「岐阜県・三重県・静岡県」を合計した「東海」が 65.2%となっている。「関東」、「近畿」など「東海」以外の地域からの入込客は全体で 34.8%である。

地点別年齢構成をみると、「名駅エリア」「名城エリア」「熱田エリア」では 50 歳代から 70 歳代の割合が比較的高くなっている。

■表 8 調査観光地点と入込客の居住地構成

		件数 (人)	比率 (%)											
			東海	名古屋市	愛知県 (名古屋市を除く)	岐阜県・ 静岡県・ 三重県	関東	近畿	北陸・ 甲信越	北海道・ 東北	中国・ 四国	九州・ 沖縄	その他	不明
全 体		1,909	65.2	34.5	18.3	12.4	14.2	8.5	3.6	2.8	2.4	2.5	0.7	0.2
観 光 地 点	名駅エリア	210	43.8	25.7	8.1	10.0	24.3	15.2	4.3	4.3	5.2	2.9	0.0	0.0
	栄エリア	210	95.2	58.1	21.9	15.2	1.9	1.4	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0
	大須エリア	211	70.6	42.2	20.4	8.1	9.0	11.8	1.9	3.3	1.4	1.9	0.0	0.0
	東山エリア	211	84.8	56.4	17.1	11.4	3.3	5.2	1.9	3.8	0.5	0.5	0.0	0.0
	伏見エリア	213	67.6	36.2	17.8	13.6	10.3	6.1	4.7	2.8	2.8	3.3	2.3	0.0
	名城エリア	213	53.5	28.6	14.6	10.3	25.4	3.8	4.2	3.3	3.8	5.6	0.0	0.5
	金城ふ頭エリア	211	62.1	17.1	30.8	14.2	14.7	10.4	6.6	0.9	3.3	1.9	0.0	0.0
	ガーデンふ頭エリア	209	58.9	22.5	17.7	18.7	12.4	13.4	5.7	2.4	2.4	1.9	2.9	0.0
	熱田エリア	221	51.1	24.0	16.7	10.4	26.2	9.0	2.3	4.5	1.4	3.6	0.9	0.9

■表 9 入込客の観光地点別 年齢構成

		件数 (人)	比率 (%)							
			10～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上
全 体		1,909	6.3	15.7	16.3	15.8	15.8	15.0	10.4	4.1
観 光 地 点	名駅エリア	210	0.5	4.8	5.7	15.7	16.7	24.3	24.3	7.6
	栄エリア	210	9.0	21.0	11.0	11.4	10.0	17.1	11.9	8.6
	大須エリア	211	17.1	18.0	11.8	11.8	18.5	11.8	7.1	3.8
	東山エリア	211	2.8	10.9	24.6	17.1	11.8	14.7	10.4	7.1
	伏見エリア	213	12.2	22.1	20.2	16.0	7.5	14.1	5.2	2.3
	名城エリア	213	0.9	14.6	5.6	13.6	25.4	19.7	16.4	3.3
	金城ふ頭エリア	211	2.8	16.6	31.8	26.5	12.3	7.6	1.9	0.0
	ガーデンふ頭エリア	209	9.6	24.4	26.3	17.2	12.9	5.3	2.9	0.5
	熱田エリア	221	1.8	9.5	10.4	13.1	26.7	20.4	13.6	4.1

【観光入込客の訪問状況】

一人あたりの訪問施設数は 1.68 施設である。

観光地点別にみると、「名駅エリア」においては、「名古屋城」が多くあげられており、観光客にとっての定番スポットと認識されていることがうかがえる。

■表 10 主な観光施設入込客の訪問状況

		件 数 (人)	比率 (%)											
			名古屋城	東山動植物園	名古屋港水族館	熱田神宮	徳川園	徳川美術館	名古屋駅エリア	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋市科学館	名古屋市美術館	愛知県美術館
全 体		1,909	22.1	12.6	12.6	18.2	3.4	2.6	19.6	1.3	3.0	12.9	0.9	0.5
観 光 地 点	名駅エリア	210	39.5	1.9	1.9	15.7	16.7	12.9	82.4	5.7	16.2	3.8	1.4	0.0
	栄エリア	210	1.9	0.5	0.0	0.5	0.5	0.5	7.1	0.0	0.5	0.5	0.5	1.9
	大須エリア	211	5.7	1.9	0.5	5.2	0.9	0.5	28.9	0.0	1.9	3.3	0.9	0.5
	東山エリア	211	1.9	99.5	1.4	1.4	0.0	0.0	4.7	0.5	0.9	0.9	0.0	0.0
	伏見エリア	213	16.4	1.9	3.8	8.9	1.9	0.5	4.2	1.9	0.9	99.5	4.7	1.4
	名城エリア	213	100.0	0.9	1.9	17.8	5.6	5.6	22.5	1.4	3.3	1.4	0.5	0.5
	金城ふ頭エリア	211	5.2	2.4	3.8	2.4	0.0	0.0	4.7	0.5	0.5	2.4	0.0	0.0
	ガーデンふ頭エリア	209	10.5	4.3	100.0	8.6	1.0	1.4	8.1	1.4	2.4	2.9	0.0	0.0
	熱田エリア	221	17.2	0.9	1.8	99.5	4.1	1.8	14.5	0.5	0.5	1.4	0.0	0.5

		件数（人）	比率（％）									
			栄・久屋大通エリア	久屋大通り庭園フラリエ	大須商店街	レゴランド®・ジャパン	リニア・鉄道館	白鳥庭園	有松の町並み	バンテリンドーム	その他	不明 (平均訪問施設数)
全 体		1,909	20.6	0.5	16.0	9.1	1.1	0.4	0.4	3.3	7.1	0.1
観 光 地 点	名駅エリア	210	9.5	0.0	3.8	0.0	0.5	0.0	0.0	5.7	7.1	2.25
	栄エリア	210	99.5	0.5	3.8	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	3.8	1.23
	大須エリア	211	22.7	0.9	98.6	0.0	0.0	0.0	0.9	1.9	6.2	1.82
	東山エリア	211	5.2	0.0	0.9	0.9	0.5	0.0	0.0	2.8	3.3	1.25
	伏見エリア	213	15.5	2.3	18.8	4.2	0.5	0.5	0.0	3.8	2.3	1.94
	名城エリア	213	15.0	0.5	9.4	0.9	0.0	1.4	1.9	9.9	5.2	2.06
	金城ふ頭エリア	211	1.4	0.0	1.4	70.1	6.6	0.0	0.0	0.0	29.9	1.31
	ガーデンふ頭エリア	209	11.0	0.0	3.3	5.3	1.0	0.5	0.0	1.0	4.8	1.67
	熱田エリア	221	6.3	0.0	4.5	0.0	0.9	0.9	0.9	4.1	1.8	1.62

【観光入込客の旅行費用】

今回の旅行費用の平均額は、交通費 5,097 円、土産代 3,668 円、飲食代 4,780 円、宿泊代 12,612 円、入場料 634 円である。

■表 11 主な観光施設入込客の市内での消費額

	交通費	土産代	飲食代	宿泊代	入場料	その他の費用
平均額（円）	5,097	3,668	4,780	12,612	634	55

(3)全国から見た名古屋の観光に関する評価

名古屋への訪問実績や観光資源の認知度、観光に対する評価など名古屋の観光実態を把握するため、名古屋市を除く全国の18～79歳の男女個人を対象に、2025年12月にインターネットを用いてアンケートを実施した（1,000サンプル）。

【観光資源について(全国インターネット調査)】

名古屋の主要な観光資源についての認知度は、「名古屋城」が最も高く、訪問・体験率および訪問・体験意向は「名古屋駅周辺の商業施設」が最も高くなっている。（本編参照）

■表 12 名古屋の主要観光資源について

(単位：%)

	名古屋駅周辺の商業施設	名古屋城	金シャチ横丁	徳川美術館	熱田神宮	四間道・円頓寺商店街	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋科学館（プラネタリウムなど）	白鳥庭園	名古屋港（名古屋港水族館、シートレイランド、ポートビルなど）	東山動植物園	栄（中部電力MIRAI TOWER、旧名古屋テレビ塔）、久屋大通公園（レイヤードヒサヤ、オアシス21など）
認知度		85.9	29.1	26.5	57.7	8.9	24.6	28.0	24.1	24.4	7.3	35.4	45.4	39.2
訪問・体験	46.1	39.2	14.4	9.6	25.6	3.6	7.8	8.2	8.1	6.8	2.8	14.5	11.8	22.0
訪問・体験意向	31.5	30.4	17.3	18.3	28.6	6.2	17.8	13.6	14.6	12.9	7.9	17.1	20.3	16.6

	大須（大須観音・大須商店街）	覚王山（揚輝荘・日泰寺など）	文化のみち（二葉館など）	有松・鳴海絞会館（街並み、有松・鳴海絞会館など）	桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）	秀吉・清正記念館（中村公園）	レゴランド®・ジャパン	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など）	名古屋まつり	につばんど真ん中祭り	世界コスプレサミット	名古屋おもてなし武将隊	その他	知つていないものはない／訪問した場所又は経験したものはない
認知度	31.9	13.3	2.9	7.0	19.5	5.7	42.2	53.5	12.6	9.5	7.3	11.3	2.1	3.9
訪問・体験	15.0	3.9	1.5	1.7	2.8	1.5	7.6		2.7	2.0	1.1	2.6	3.9	15.8
訪問・体験意向	15.6	8.6	6.8	7.7	11.8	8.9	16.1		8.2	4.9	3.6	3.6	1.8	10.1

※「なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など）」の「認知度」には、食べ歩きなどのグルメ全般が含まれます。

【名古屋の観光地としての魅力について(全国インターネット調査)】

名古屋の観光地としての「魅力を感じる」は 68.2%と約 7 割を占め、「魅力を感じない」は 9.2%と約 1 割である。また「どちらともいえない」は 2 割強となっている。

■表 13 名古屋の観光地としての魅力

(単位：%)

	魅力を感じる	魅力を感じない	どちらともいえない
件数 1,000 (人)	68.2	9.2	22.6

■表 14 名古屋の観光地としての魅力を感じる理由

(単位：%)

	他の観光都市と比べて 観光イメージが強いこと	名古屋の魅力が全国的に 十分知られていること	名古屋の魅力が市民に 十分知られていること	魅力的な観光施設があること	魅力的なイベントがあること	魅力的な食べ物・飲食店があること	魅力的なおみやげ品があること	国内各地からの 交通アクセスが良いこと	名古屋市内の交通アクセスが良いこと	都市としての楽しみがコンパクトに 集約され、利便性が高いこと	夜に楽しめる場所があること	観光客と接する事業者などの 観光に対する意識が高いこと	まちがきれいなこと	まちに緑がたくさんあること	その他
件数 682 (人)	15.2	22.0	8.4	35.3	7.9	54.0	13.6	21.7	18.0	13.8	6.9	2.3	5.3	2.6	1.3

■表 15 名古屋に観光地として魅力を感じない理由

(単位：%)

	他の観光都市と比べて 観光イメージが希薄であること	名古屋の魅力が全国的に 十分知られていないこと	名古屋の魅力が市民に 十分知られていないこと	魅力ある観光施設が少ないこと	魅力あるイベントが少ないこと	魅力ある食べ物・飲食店が少ないこと	魅力的なおみやげ品が少ないこと	国内各地からの交通アクセスが 良くないこと	名古屋市内の交通アクセスが 良くないこと	都市の規模が小さく、 楽しみが少ないこと	夜に楽しめる場所が少ないこと (観光施設の閉館時間が早いことなど)	観光客と接する事業者などの 観光に対する意識が低いこと	まちがきれいでないこと	まちに緑が少ないこと	その他
件数 92 (人)	43.5	10.9	2.2	39.1	14.1	13.0	12.0	1.1	4.3	7.6	3.3	6.5	10.9	3.3	5.4

【名古屋の印象・旅行の満足度（観光客アンケート調査結果）】

観光入込客の名古屋の印象・旅行の満足度は、全体で「満足」（65.5％）と「やや満足」（22.6％）を合わせた 88.1％が『満足』と評価している。

■表 16 観光入込客の名古屋の印象・旅行の満足度

（単位：％）

		（件 人） 数	比率（％）					
			満 足	や や 満 足	普 通	や や 不 満	不 満	不 明
全 体		1,909	65.5	22.6	9.8	1.0	0.4	0.7
観 光 地 点	名駅エリア	210	40.5	28.1	25.7	3.3	1.4	1.0
	栄エリア	210	58.1	31.4	6.7	1.0	1.0	1.9
	大須エリア	211	57.3	34.6	7.1	0.0	0.0	0.9
	東山エリア	211	82.0	12.3	3.8	0.5	0.9	0.5
	伏見エリア	213	72.8	20.2	6.1	0.9	0.0	0.0
	名城エリア	213	65.7	22.5	9.9	1.4	0.0	0.5
	金城ふ頭エリア	211	64.9	16.1	17.5	0.5	0.5	0.5
	ガーデンふ頭エリア	209	81.8	12.9	4.3	1.0	0.0	0.0
	熱田エリア	221	66.1	24.9	7.2	0.5	0.0	1.4
地 域	東海	1,245	65.9	22.7	9.2	1.0	0.5	0.8
	名古屋市	658	63.5	23.7	10.5	1.1	0.3	0.9
	愛知県（名古屋市を除く）	350	65.7	22.3	9.4	0.9	1.1	0.6
	岐阜県	113	70.8	23.0	6.2	0.0	0.0	0.0
	三重県	71	73.2	19.7	7.0	0.0	0.0	0.0
	静岡県	53	77.4	15.1	0.0	3.8	0.0	3.8
	関東	272	64.7	24.3	8.5	1.5	0.4	0.7
	近畿	162	61.1	22.2	15.4	0.6	0.0	0.6
	北陸・甲信越	68	64.7	20.6	14.7	0.0	0.0	0.0
	北海道・東北	54	72.2	18.5	7.4	1.9	0.0	0.0
	中国・四国	45	62.2	24.4	11.1	0.0	2.2	0.0
	九州・沖縄	47	66.0	19.1	10.6	2.1	0.0	2.1
	その他	13	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0
性 別	男性	700	65.9	20.7	11.1	1.4	0.4	0.4
	女性	1,203	65.4	23.6	8.9	0.7	0.4	0.9
年 齢	10～19歳	120	78.3	19.2	0.8	0.8	0.8	0.0
	20～29歳	300	76.3	17.7	5.0	0.3	0.3	0.3
	30～39歳	312	70.2	17.0	11.5	1.3	0.0	0.0
	40～49歳	302	67.9	21.9	9.9	0.3	0.0	0.0
	50～59歳	302	63.6	23.8	9.3	1.0	0.7	1.7
	60～69歳	287	52.3	30.7	12.5	2.1	0.7	1.7
	70～79歳	199	54.8	26.6	14.6	1.5	1.0	1.5
	80歳以上	79	59.5	27.8	12.7	0.0	0.0	0.0

(4) 宿泊施設の状況

市内宿泊施設に調査票を配布し、施設の概要ならびに宿泊客数などを把握した。宿泊実人数もしくは延べ宿泊人数のどちらかの回答がない施設については、2024 年の平均宿泊日数を用いて、推計値を算出した。

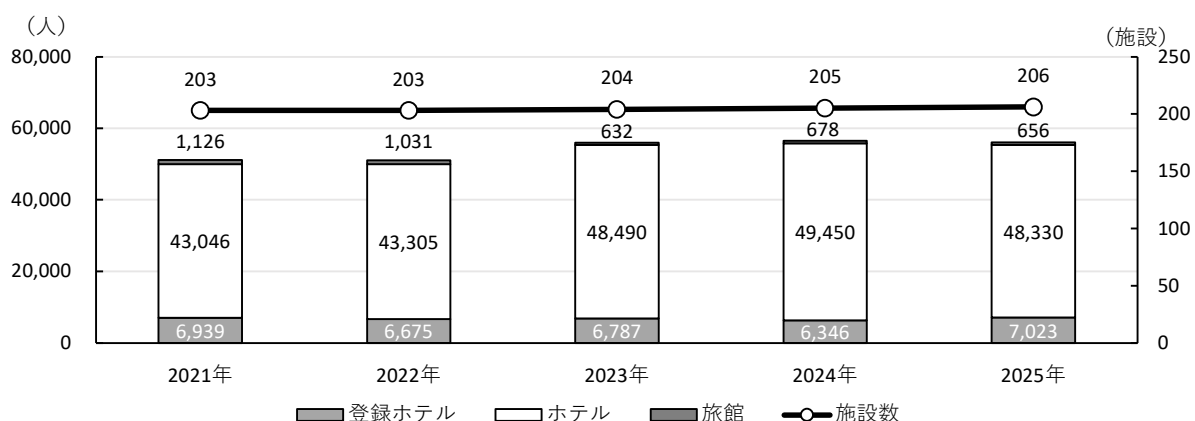
【宿泊施設数】

施設数では、登録ホテルが 13 施設、登録ホテルを除くホテルは 174 施設、旅館は 19 施設となった。また、室数の合計は 32,862 室、収容人数の合計は 56,009 人となった。

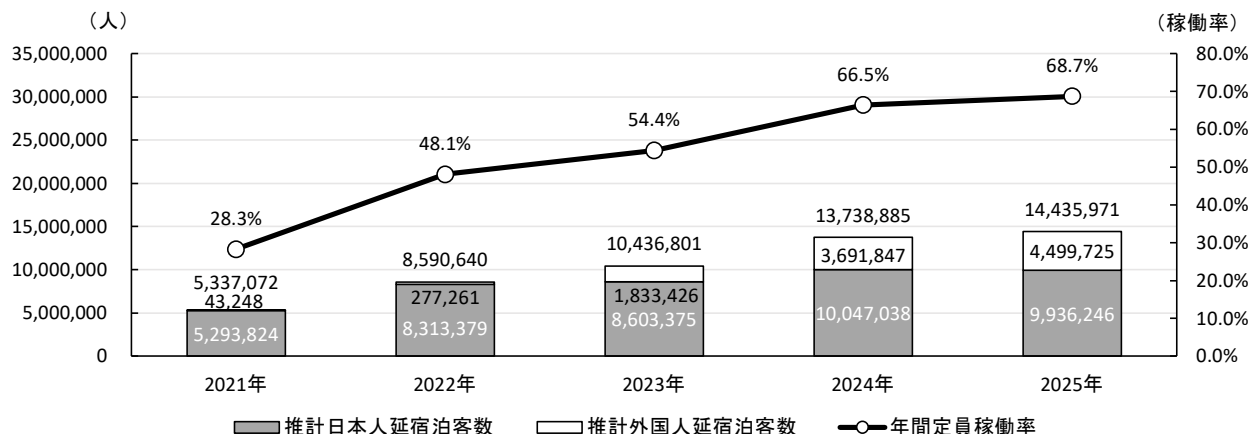
【年間宿泊客数】

2025 年の全施設の年間総延べ宿泊客数は約 1,444 万人泊であった。また、全施設の年間総実宿泊客数は約 1,050 万人となっており、一人あたりの宿泊日数は約 1.37 日と推計される。

■ 図 1 市内宿泊施設収容人数及び施設数（推移）



■ 図 2 施設推計延べ宿泊客数及び定員稼働率（推移）



■表 17 宿泊客数及び定員稼働率の推計値（推移）

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
実宿泊客数（人）	4,179,005	5,884,651	8,553,962	10,664,151	10,501,153
うち外国人	22,329	117,574	942,958	2,028,018	2,434,854
延べ宿泊客数（人泊）	5,337,072	8,590,640	10,436,801	13,738,885	14,435,971
うち外国人	43,248	277,261	1,833,426	3,691,847	4,499,725
年間定員稼働率	28.3%	48.1%	54.4%	66.5%	68.7%

※ 年間定員稼働率とは、定員に占める宿泊客数の割合を示す。客室稼働率とは異なる。

年間定員稼働率＝年間延べ宿泊客数÷年間収容可能人数

※2「宿泊客実人数」または「延べ宿泊者数」のどちらかの回答がなかった施設については、2024年調査の平均宿泊日数を用いて「宿泊客実人数」及び「延べ宿泊人数」を算出した

【国・地域別外国人宿泊客数】

国・地域別の外国人宿泊客数について回答が得られた施設は77施設であった。

国・地域別の外国人宿泊客数は「台湾」が全体26.3%と最も高く、次いで、「中国」(24.5%)、「韓国」(16.4%)となっている。

■表 18 国・地域別外国人宿泊客数

	2025年						2024年
	登録 ホテル	ホテル	旅館	全体			全体
				回答人数 (人)	推計人数 (人)	割合	割合
回答数（施設数）	5	70	2	77	-	-	-
台湾	21,267	293,615	3	314,885	639,179	26.3%	25.3%
中国	41,179	253,251	21	294,451	597,700	24.5%	28.5%
韓国	16,197	180,258	11	196,466	398,803	16.4%	11.3%
香港	8,537	87,640	0	96,177	195,228	8.0%	11.4%
米国	20,801	45,164	12	65,977	133,925	5.5%	3.8%
タイ	7,269	40,720	0	47,989	97,412	4.0%	4.3%
シンガポール	5,258	37,914	0	43,172	87,634	3.6%	4.8%
オーストラリア	2,598	35,099	0	37,697	76,520	3.1%	2.1%
インドネシア	1,456	14,675	0	16,131	32,744	1.3%	1.5%
マレーシア	1,859	13,816	2	15,677	31,822	1.3%	1.2%
英国	1,424	14,185	0	15,609	31,684	1.3%	1.2%
ベトナム	703	11,759	3	12,465	25,302	1.0%	1.3%
フランス	5,918	6,400	0	12,318	25,004	1.0%	0.9%
ドイツ	861	10,337	0	11,198	22,731	0.9%	0.8%
フィリピン	0	9,825	0	9,825	19,944	0.8%	0.7%
フィンランド	18	2,993	3	3,014	6,118	0.3%	0.0%
イスラエル	244	1,262	0	1,506	3,057	0.1%	-
スペイン	0	1,195	0	1,195	2,426	0.1%	0.0%
モンゴル	0	682	0	682	1,384	0.1%	0.0%
カナダ	43	419	0	462	938	0.0%	0.1%
インド	0	364	0	364	739	0.0%	0.0%
スイス	13	205	0	218	443	0.0%	0.0%
ロシア	0	197	1	198	402	0.0%	0.0%
イタリア	41	117	0	158	321	0.0%	0.0%
ブラジル	0	110	0	110	223	0.0%	0.0%
ニュージーランド	0	10	0	10	20	0.0%	0.0%
ネパール	0	3	0	3	6	0.0%	-
ボルトガル	0	2	0	2	4	0.0%	-
カンボジア	0	2	0	2	4	0.0%	0.0%
メキシコ	0	2	0	2	4	0.0%	0.0%
スウェーデン	0	1	0	1	2	0.0%	-
その他	0	1,542	0	1,542	3,130	0.1%	0.3%
合計	135,686	1,063,764	56	1,199,506	2,434,854	100.0%	100.0%

※一行目のみ、人数ではなく回答した施設数を記載。

(5)主要観光施設の入込客数

■表 19 主要観光施設別入込客数（推移）

（単位：人）

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
名古屋城	677,989	1,262,701	1,999,343	2,210,748	2,330,904
東山動植物園	1,756,409	2,251,396	2,649,115	2,826,801	2,742,828
東山スカイタワー	153,627	241,391	305,253	323,011	288,730
中部電力 MIRAI TOWER	87,818	133,570	168,915	189,242	169,890
熱田神宮	3,100,507	4,720,911	5,634,520	6,624,688	6,983,265
名古屋港*1	230,248	374,226	424,567	526,904	571,505
名古屋市科学館	635,764	1,006,206	1,210,957	1,307,801	1,428,766
徳川美術館	101,242	132,653	202,367	176,843	288,519
名古屋市博物館*2	232,316	276,697	192,452	0	0
東谷山フルーツパーク	444,703	485,270	445,481	423,755	412,982
農業文化園・戸田川緑地	919,030	992,835	1,410,888	907,980	910,980
でんきの科学館	63,873	139,394	276,404	348,210	419,472
名古屋市美術館	134,902	382,766	180,816	360,729	420,741
名古屋港水族館	1,255,084	1,844,811	2,381,489	2,441,099	2,439,228
トヨタ産業技術記念館	107,172	200,307	351,184	430,864	442,715
白鳥庭園	115,706	113,470	128,008	142,521	152,905
市政資料館	61,040	83,590	95,716	173,449	172,213
名古屋能楽堂*3	66,048	104,802	108,039	70,803	155,643
愛知県美術館	452,327	428,372	400,167	421,994	417,447
名古屋市農業センター	337,821	333,930	126,059	531,358	624,662
有松・鳴海絞会館	62,776	91,511	90,363	82,693	79,141
久屋大通庭園フラリエ	433,458	498,064	556,095	558,905	639,177
リタケの森	85,764	227,691	150,634	85,238	89,554
ブルーボネット*4	46,945	60,486	64,426	0	0
徳川園	182,694	259,364	290,747	299,339	344,734
文化のみち二葉館	14,876	21,736	23,476	28,488	33,487
スカイプロムナード	60,606	114,643	148,089	190,579	197,285
リニア・鉄道館	179,892	266,553	333,093	370,657	414,057
パロマ瑞穂スポーツパーク	665,556	846,487	972,023	1,092,141	1,032,854
バンテリンドーム ナゴヤ	926,784	3,032,421	3,523,209	3,980,705	3,876,344
主要観光施設の入込客数合計	13,592,977	20,928,254	24,843,895	27,127,545	28,080,028

*1 名古屋港：ポートビル展望室、名古屋海洋博物館、南極観測船ふじの入場者の合計

*2 名古屋市博物館：常設展示室、部門展示室、特別展示室、講堂入場者延人数。2023年10月1日からリニューアル改修のため休館

*3 名古屋能楽堂：令和6年4月～10月末まで工事休館

*4 ブルーボネット：2023年12月25日からリニューアル改修のため休園



名古屋市観光客・宿泊客動向調査概要版

(2 0 2 5 年)

令和 8 年 1 0 月発行

発 行 名古屋市観光文化交流局

業務委託先 株式会社サーベイリサーチセンター

(この冊子は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。)

事 項	美術館特別展「日本イタリア国交樹立 160 周年記念/フォンタネージ来日 150 周年記念 フォンタネージ——イタリアの光・心の風景」展の開催について
内 容	<p>1 概要 19 世紀イタリアの画家アントニオ・フォンタネージ(1818—1882)は明治初期に来日し、画 学教師としてその後の日本の洋画界を担う人材を育てました。また、バルビゾン派やターナー の影響を受けながら、独自の画風を展開し、詩情豊かな風景画を描きました。</p> <p>本展は、イタリアのトリノ市立近現代美術館、トリノ博物館財団の協力のもと、初期から晩年 までのフォンタネージの画業をたどります。あわせて日本の門下生の作品、「遺産」を引き継い だ次世代の作品を展示し、知られざる風景画家フォンタネージの世界を総点数約 200 点で 紹介します。</p> <p>2 会期等 (1)会 期 令和 9 年 2 月 6 日(土)～4 月 4 日(日)(50 日間) (2)休 館 日 月曜日(ただし祝休日の 3 月 22 日は開館)、3 月 23 日(火) (3)観 覧 料 一般 1,900 円(1,700 円) 高大生 1,000 円(800 円) 中学生以下無料 ※()内は前売料金・20 名以上の団体料金 (4)主 催 名古屋市美術館、トリノ市立近現代美術館、トリノ博物館財団、中日新聞社 (5)後 援 イタリア大使館、名古屋市立小中学校 PTA 協議会 (6)特別協力 イタリア外務・国際協力省 成長・輸出促進総局、イタリア文化会館-大阪 (7)パートナー トリノ商工会議所</p> <p>3 主な展示内容</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>1 <<朝>> 1855-58 年</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>2 <<雲>> 1880 年</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3 <<日本の寺の入口>> 1878-80 年</p> </div> </div> <p>※1,2 はトリノ市立近現代美術館蔵 GAM - Galleria Civica d' Arte Moderna e Contemporanea, Torino. Courtesy Fondazione Torino Musei 3 はレッジョ・エミリア市立博物館蔵 Musei Civici Reggio Emilia</p> <p>4 展覧会の見どころ (1) イタリア近代風景画の巨匠フォンタネージ日本初の大回顧展 (2) フォンタネージ来日から 150 年を経て、師と弟子たちの作品が集結 (3) 20 世紀イタリアの芸術家に影響を与えたフォンタネージの先進性を検証 (4) 名古屋市姉妹友好都市であり、フォンタネージゆかりのトリノ市を紹介するイベン トや博物館・明治村とコラボして明治時代をさぐるイベントなど多彩な催事を開催</p> <p>5 目標入場者数 32,000 人</p>
備 考	本件は、本日、市政記者クラブへ資料提供します。



アントニオ・フォンタネージ《雲》1890年 トリノ市立近現代美術館 画像提供:トリノ博物館財団
GAM - Galleria Civica d'Arte Moderna e Contemporanea, Torino. Courtesy Fondazione Torino Musei

Antonio Fontanesi: Transcending Landscape — A European Artist at the Opening of Japan

Fontanesi

フォンタネージ — イタリアの光・心の風景

2027 2/6(土) — 4/4(日) 名古屋市美術館 Nagoya City Art Museum

日本イタリア国交樹立160周年記念/フォンタネージ来日150周年記念

開館時間 | 9:30-17:00 全曜日(入場は閉館の30分前まで)
休館日 | 毎週月曜日(ただし、3月22日は開館)、3月23日(火)

主催 | 名古屋市美術館、トリノ市立近現代美術館、トリノ博物館財団、中日新聞社 後援 | イタリア大使館、名古屋市立小中学校PTA協議会
特別協力 | イタリア外務・国際協力省 成長・輸出促進総局、イタリア文化会館・大阪 パートナー | トリノ商工会議所



CITTÀ DI TORINO



Ministero degli Affari Esteri
e della Cooperazione Internazionale



Ambasciata d'Italia
Tokyo



1. Porta Nuova Station
2. Monument to Emmanuel Philibert
3. Piazza San Carlo
4. Palazzo Reale
5. Palazzo Madama
6. Palazzo Carignano
7. Palazzo di Giustizia
8. Piazza del Popolo
9. Piazza del Campo

地図・トリノ観光案内機関/A.P.T. Map: OFFICE FOR THE PROMOTION OF TOURISM (A.P.T.)
via S. Maria della Pace, 100 10121 TORINO, ITALY TEL. +39 011 512 11 11

19世紀イタリアの画家アントニオ・フォンタネージ(1818-1882)は明治初期に來日し、
 画学教師としてその後の日本の洋画界を担う人材を育てました。また、バルビゾン派
 やターナーの影響を受けながら、独自の画風を展開し、詩情豊かな風景画を描きました。
 本展は、イタリアのトリノ市立近現代美術館、トリノ博物館財団の協力のもと、初期
 から晩年までのフォンタネージの画業をたどります。あわせて浅井忠、松岡壽ら日本
 の門下生の作品、「遺産」を引き継いだ次世代の作品を展示し、知られざる風景画家
 フォンタネージの世界を総点数約200点で紹介します。



1



5



6

- 1.《四月》1873年
- 2.《朝》1855-58年
- 3.《フィレンツェの旧市場》1867年頃
- 4.《物思いにふける羊飼》1861-63年
- 5.浅井忠《徳川家の霊廟(寺の入口)》
1878年頃
- 6.《日本の寺の入口》1878-80年 レッジョ・
エミリア市立博物館蔵

1~4、6アントニオ・フォンタネージ、1~5は
 すべてトリノ市立近現代美術館蔵、GAM -
 Galleria Civica d'Arte Moderna e
 Contemporanea, Torino. Courtesy
 Fondazione Torino Musei; 6は
 Musei Civici Reggio Emilia



3



4

関連イベント

- ① 講演会 | 「アントニオ・フォンタネージの人生、作品、風景へのまなざし」(仮) ※逐次通訳
 日時 | 2027年2月6日(土) 14:00-15:30
 講師 | エレナ・ヴォルバート(トリノ市立近現代美術館キュレーター、本展監修者)
 アレッサンドロ・ボッタ(トリノ・アルベルティーナ美術アカデミー教授、本展監修者)

- ② 学芸員による解説会
 日時 | 2027年2月27日(土)、3月21日(日・祝) 14:00-15:00

- ①、② いずれも
 場所 | 当館2階講堂 / 定員・参加費 | 180名(当日先着順、定員になり次第締切)、参加費無料。
 ただし参加には本展の観覧券(観覧済みの半券も可)が必要。
 手話通訳・要約筆記などによるサポートをご希望の方は、当日の4週間前までにご相談ください。

- ③ 博物館 明治村コラボ企画
 博物館 明治村とコラボして、フォンタネージが見て、体験した明治時代の日本の様子を
 さぐる家族で参加できるイベントを開催します。

- ④ トリノ市の魅力を味わう!
 名古屋市の姉妹友好都市であり、フォンタネージゆかりのトリノ市を紹介するイベントを
 開催します。

- ③、④についての詳細は、名古屋市美術館公式サイト、SNS等にてご案内します。



ご来場は公共交通機関をご利用ください。

- 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車、
5番出口から南へ徒歩8分
- 地下鉄鶴舞線「大須観音」下車、
2番出口から北へ徒歩7分
- 地下鉄名城線「矢場町」下車、
4番出口から西へ徒歩10分

X @ncam_Nagoya
 @ ncam_nagoya

https://art-museum.city.nagoya.jp/

美術館公式サイト
 最新情報はこちら▶



*団体割引料金は20名以上に適用

観覧料	当日	前売・団体
一般	1,900円	1,700円
高大生	1,000円	800円
中学生以下	無料	

● いずれも消費税込 ● 障害のある方、難病患者の方は、手帳(マイロID可)または受給者証の提示により本人と付添者2名まで、当日料金の半額でご覧いただけます。● 高大生チケットあるいは障害者チケットを購入された方と中学生は、当日美術館の受付で証明となるもの(学生証、障害者手帳など)をご提示ください。● 名古屋市交通局発行の「ドニエコきっぷ」「一日乗車券」「24時間券」を当日利用して来館された方は100円割引。● 「名古屋市美術館常設展定期観覧券」の提示で当日料金から200円割引。● いずれも他の割引との併用はできません。● 会期中、本展の観覧券で常設展もご覧いただけます。

● 販売場所 | Boo-Woo(ブーウー)チケット、ローソンチケット(Lコード:42646)、チケットぴあ(Pコード:687-566)、セブンチケット(セブンコード:117-729)、イープラス、主なコンビニエンスストア、ART PASS、名古屋市美術館、中日新聞販売店などでお求めいただけます。

● 販売期間 | 前売=11月6日(金)~2月5日(金) ※名古屋市美術館 11月6日(金)~11月29日(日)、12月10日(木)~1月22日(金)(休館日を除く)。

当日=展覧会会期中 ※名古屋市美術館以外は、3月31日(水)まで。

名古屋市美術館
 Nagoya City Art Museum 芸術と科学の杜
 〒460-0008 名古屋市中区栄2-17-25 [芸術と科学の杜・白川公園内] TEL 052-212-0001 FAX 052-212-0005



事項	都市公園等コンクールにおける国土交通大臣賞の受賞について
内容	<p>1 概要</p> <p>一般社団法人日本公園緑地協会（後援：国土交通省）が主催する第42回都市公園等コンクールにおいて、令和7年12月に供用を開始した「名城公園北園エントランス及び芝生広場」が、国土交通大臣賞を受賞しましたので、お知らせします。</p> <p>（1）受賞部門 都市公園等コンクール 施工部門</p> <p>（2）審査結果 国土交通大臣賞</p> <p>（3）受賞者名 名古屋市 岩間造園株式会社 株式会社本陣 （上記3者による連名で受賞）</p> <p>（4）表彰式 令和8年10月30日（金）14:00より開会 「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会 東京都港区虎ノ門2丁目9番16号 日本消防会館 3階 「ニッショーホール」</p> <p>（5）都市公園等コンクールについて</p> <p>○主催：一般社団法人 日本公園緑地協会 （後援：国土交通省）</p> <p>○都市公園の設計、施工、材料・工法・施設、管理運営に関する優れた取組を表彰することにより、都市公園の設計、施工及び管理運営等の技術水準の向上並びに新たな時代の都市公園の創造に寄与することを目的として、昭和60年度から毎年開催されています。</p>

2 名城公園北園エントランス及び芝生広場について

- (1) 施工場所 名城公園（北区名城一丁目）
- (2) 施工期間 令和6年10月～令和7年12月
- (3) 施工内容 ランニングコースなどの公園施設の利用を確保しながら、複数工事が並行する条件下で、安全・品質・工程を一体的に管理しました。また、ICT施工による精度向上や省人化を図るとともに、歴史的景観との調和や住民参加を実現するなど、既存公園再整備における有効なモデルを示した点が大きな特徴です。

(4) 施設の写真



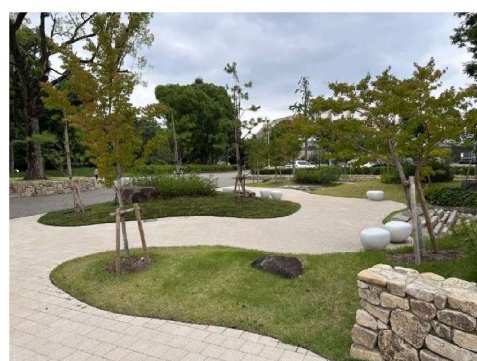
芝生広場



エントランス



名古屋城の石垣をイメージした石積み



グリーンインフラ啓発スポット



地域住民が参加した植樹体験会の様子



備考

本件は、令和8年10月1日、市政記者クラブに資料提供しました。